

◆明治150年関連事業
525万円

明治維新から150年を記念して、「明治のながはま」をテーマとした特別展を開催するとともに、市内に残る明治の近代化遺産を観光資源としてPRして、明治をテーマとした新たな観光誘客を図りました。



◆有害鳥獣対策
1億1,163万円

野生鳥獣による農林水産業への被害防止のため、地域ぐるみで防護柵等の整備を進めるとともに、イノシシやニホンジカ等の捕獲を行いました。



◆台風被災農業者支援対策
1,135万円

台風21号により被災された農業者に対し、農業施設やビニールパイプハウスの補修にかかる経費の一部を助成しました。



◆園施設開放事業 **重点**
64万円

わかば幼稚園・湖北幼稚園において、市内の未就園児親子を対象に園を開放し、親子の活動・交流の場を提供しました。



◆高齢者活躍よりあいどころ事業運営費補助金
257万円

高齢者の社会参加、介護予防、健康づくり、認知症予防、生きがいづくり等の取組を進めることで、住み慣れた地域において健康でいきいきと生活できるよう、地域の高齢者が主体となった「通いの場」を支援しました。



◆へき地医療体制構築事業
一般会計 **1億5,666万円**
国保特別会計(直診勘定) **1,349万円**

へき地における持続可能な医療を確保するため、診療所の拠点化等を行いました。西浅井地区では、西浅井支所内に「にしあざい診療所」、保健センター西浅井分室内に「塩津出張診療所」を整備しました。



政策5 安全・安心 ～不安なく穏やかに暮らす～

◆消防本部庁舎建設事業 **13億8,973万円**

市民が安心して暮らせるよう、大規模災害時にも消防機能を発揮できる耐震性と安全性を兼ね備えた高機能な湖北地域消防本部庁舎が完成しました。



政策6 環境・都市 ～水と緑に包まれ住もう～

◆田村駅周辺整備事業 **重点**
1,777万円

学識者や地元自治会・まちづくり委員会等と田村駅周辺整備基本計画を策定しました。また、基本計画に基づいて田村駅東の駅前広場から長浜地方卸売市場進入路前までの市道を都市計画道路に再整備するため、土質調査や詳細設計などを行いました。



◆第2次長浜市環境基本計画策定事業
524万円

環境に関する社会動向の急激な変化に加え、日常生活や事業活動から生じる環境問題に対し、市民や事業者とともに共通認識を持って対応するため、第2次長浜市環境基本計画を策定しました。



◆湖北・高月エリア デマンドタクシーへの切替
4,958万円

路線バス「こはくちようバス」「高月観音号」をデマンドタクシーへ移行することで、乗車時間の自由度や目的地までの直行性が向上し、利用者数を維持しつつ、路線バスの半年間の補助経費を大幅に削減できました。



◆大寺三川線整備事業 **5,290万円**
(総事業費 **9,786万円**)

長浜市道路整備アクションプログラムに基づき、県道丁野虎姫長浜線から虎姫時遊館への市道の整備をしました。道路の安全性、利便性および観光資源へのアクセスが向上しました。



政策4 産業・交流 ～まちの魅力が光り活力にあふれる～

◆小谷城スマートインターチェンジ(SIC)周辺
6次産業化拠点創出 **2,788万円**

小谷城SIC周辺に地域の基幹産業である「農業」を主体とした6次産業化拠点を整備するため、積極的な企業誘致活動を行いました。また、栽培実験農場を開設し、6次産業化を担う人材育成や地域伝承野菜のブランド化等に取り組みました。



◆学生インターンシップ
LOCAL INTERN CAMP 2018 **197万円**

県内外から集まった学生が泊り込みで地域や企業の魅力に触れ、企業の抱える課題の解決策を提案するインターンシップを4泊5日で実施し、28名の学生が市内等の12社において就業体験をしました。



◆市民参加型シティプロモーション事業
357万円

市民のまちへの愛着を高めるため、市内に住む人や人の暮らしぶりを写真撮影や記事を通じて市内外に広く発信できる人材を育成しました。



◆森林ビジネスの創出
2,214万円

市内の森林資源を活用し、「森林ビジネス」を推進するため「ながはま森林マッチングセンター」で森林資源調査や森林の情報発信に取り組むとともに、林地台帳システムを整備しました。

